

木暮人連続セミナー 森と木が育む健やかな暮らし

2018年5月～10月 全6回シリーズ

◇セミナー概要◇

本連続セミナーは、先人の知恵や自然に添う生き方を模索、実践している「木暮人」な人々との対話から**健やかに生きる暮らしのヒントを探ります。**

子供の未来・教育。森林医学や森林セラピー。森林・林業の未来。森と化学物質・ストレスや健康の関係。自然素材・無垢材の可能性など。多様な視点から健やかな暮らしについて考えていきます。

◇参加費:資料代として1,000円◇

◇申し込み方法◇

メールまたはお電話でお申込みください。

[メールinfom@kogurebito.jp](mailto:infom@kogurebito.jp) 電話:03-6274-6575

◇会場◇

6回連続セミナーの会場は銀座または御茶ノ水のいずれかになりますので、その都度ご留意ください。

◇銀座会場◇

中央区銀座7-4-12
銀座メディカルビル9階
(旧ぎょうせいビル)
セミナールーム
東京メトロ銀座駅C3出口
東京メトロ新橋駅5番出口

◇御茶ノ水会場◇

千代田区神田駿河台4-6
御茶ノ水ソラシティアカデミア
デジタルハリウッド大学3階
E15教室
JR「御茶ノ水駅」
千代田線「新御茶ノ水駅」
丸ノ内線「御茶ノ水駅」

登山家・医学博士の今井通子さんからのメッセージ

木暮人倶楽部総会記念講演より 2017年3月25日

世界の名峰を登ってきた、登山家で医学博士の今井通子さんは、次のように語られました。

私たちは、大気汚染、食品添加物、化学物質、化学製品そして放射能等不自然なものから、簡単に逃げる事は出来ない。

だからこそ、それらを跳ね返す、**生き物としての野生の力。そして免疫・自然治癒力を身につける事が大切と。**

登山やマラソンは誰もがもつ「野生の力」を引き出してくれ、**豊かな自然の森林のチカラ、多様性、そして光・音・清浄で新鮮な空気こそが何より健康に大切なものであること**ということ。

今井さんの原点は、医者であったご両親が子供の時から、休みに必ず海や山で過ごし、そのくらしの習慣が、世界の山にも挑戦できる自分の健康を養ってくれていた。という経験を振り返られました。



◇ 6回シリーズ予定◇

①5/26 (土) 14:00~17:00

「森の中の保育でみえたこと」

映画監督・筒井勝彦

森のようちえんピッコロ代表 中島久美子

② 6/16 (土) 14:00~17:00

「木の凄い家～施主と設計者が語る、いい家とは？」

吉田就彦 木暮人倶楽部理事長

落合俊也 森林・環境建築研究所

③ 7/14 (土) 14:00~17:00

「これからの林業・建築は俺にまかせろ」

鳥井英徳 ログ工房とつとの森

杉浦剛一

三木一弥 森と踊る(株)

④ 8/25 (土) 14:00~17:00

「フィンランドのサウナ文化から学ぶ

森林と健康の素敵な関係」

東海林みき

⑤ 9/15 (土) 14:00~17:00

「建築家の自邸、金物も接着剤もつかわない木の家」

山本厚生

⑥ 10/13 (土) 14:00~17:00

「本物の国産桐はまだあった！

会津で昔ながらの立ち枯れ桐を産材をしている

齋藤桐材店の齋藤さんと山田さんの話」

会津齋藤桐材店 齋藤洋一

福島県農林水産部林業振興課 山田誠

◇主催・当該セミナーに関するお問い合わせ先

一般社団法人木暮人倶楽部

木暮人倶楽部は、素晴らしい日本の木の文化と天然志向の木の良さを社会にアピールすることで木のファンを増やし、林業の健全な発展と木とともに、暮らしに良い環境の醸成や森林の保全及び育成に寄与する事を目的に設立されました。

住所: 千104-0061 東京都中央区銀座7-4-12

銀座メディカルビル9階

Mail: infom@kogurebito.jp TEL: 03-6274-6575

FAX: 03-6274-6422 サイト: <http://www.kogurebito.jp>

◇共催

「デジタルハリウッド大学院吉田就彦研究室森林・林業研究部会」



木暮人連続セミナー2018 6回連続

森と木が育む健やかな暮らし



2018年8月25日 土曜日 14:00~17:00

@銀座メディカルビル9階 (旧ぎょうせいビル)

資料代: 1,000円 17:30~懇親会 (希望者)

「サウナと自然(森)と

人は深くつながっている」

東海林 美紀 写真家



東海林美紀(とうかいりん みき):写真家
冬に訪れたフィンランドでサウナに出会い、世界のサウナ文化の撮影とリサーチを始める。トリアニアでは、オークや白樺の枝葉で作られたウイスクを使った施術「ウイスキング」やサウナマスターのトレーニングを受け、世界各地のサウナでイベントを行なう。
著書に、世界のともだち「エチオピア」(偕成社)など。

「サウナと自然(森)と人は深くつながっている」

今、世界的に空前のサウナブームが起っている。

サウナの本場フィンランドには次々にスタイリッシュな都市型サウナが作られ、ロンドンの中心地には期間限定でルーフトップサウナが作られて連日ほぼ満員の人気振りだった。

ここ日本でも若者を中心に新しいサウナ文化が生まれている。

まだまだサウナというと、一般的には熱さをただ我慢して汗をかくというイメージがあるが、

サウナは本来、深い文化的バックグラウンドと悠久の歴史を持っている。

サウナはお産の場所であり、死の世界に旅立つ場所でもあったという。

神の世界と人をつなぐ深い精神性をも有しているのだ。

サウナ空間がどのように人とつながり、外の自然(森)と繋がっているか。

その意味を理解するには発汗の根源の意味を知る必要がある。

発汗の意味というと現代人は健康と結びつけて考える。

確かに健康や美容に有効だろう。しかし、この始まりはそれだけではなかった。

発汗は魂と心と身体を浄化する過程、すなわち神聖を身にまとう為のものであった。

こんな話を聞くと、サウナの世界はいよいよ深みを増していく。

◇会場◇

東京都中央区銀座7-4-12

銀座メディカルビル9階

(旧ぎょうせいビル)

セミナールーム

東京メトロ銀座駅C3出口

東京メトロ新橋駅5番出口



次回9月の木暮人セミナー

「建築家の自邸、金物も接着剤もつかわない木の家」

山本厚生